

# 第2次郡上市総合計画

後期基本計画の実施に向けて（第3回）

みんなで考え、みんなで作る郡上  
～ずっと郡上 もっと郡上～

10年間のまちづくりの指針となる第2次郡上市総合計画（平成28年度～令和7年度）の後期基本計画（令和3年度～令和7年度）の内容を市民のみなさんに知っていただくため、各部署の取組みをシリーズで紹介します。第3回目は商工観光部と建設部の取組みです。

## 商工観光部の主な取組み

### 1. ひと・もの・かね・情報の集まる商工業を育てます 【基本目標1 方針3】

#### ●地域産業の振興

**取組みの必要性** ⇒生活様式や消費行動、働き方の大きな変化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により経営に深刻な課題を抱える事業者への持続的な発展を支援する必要があります。

#### 地域産業の活性化

郡上の特産品や地場産業などの地域資源の活用や、起業・経営革新・販路拡大・異業種進出への挑戦などを支援します。

### 2. 地域産業の核となる観光・交流産業の活性化を図ります 【基本目標1 方針4】

#### ●連携による観光地域づくり

**取組みの必要性** ⇒観光関連産業を軸とした地域経済や地域社会の活性化のためには、各種観光関係団体との協働により稼ぐ力のある観光地域の仕組みづくりを進めていく必要があります。

#### 地域が一体となった実行体制の強化、適切な情報収集と利活用

登録観光地域づくり法人（登録DMO）に登録された（一社）郡上市観光連盟を中心に、多様な関係者と協働しながら持続可能な観光地域づくりに取り組みます。また、インターネットなどオンラインで得られたデータの分析を行い顧客のニーズに合った観光商品開発を支援します。

#### ●観光資源の魅力向上

**取組みの必要性** ⇒宿泊客の割合が低く、立ち寄りでの観光となっているため、これまでの観光資源の磨き上げと地域資源を活かした新たな観光資源の創出など、滞在型の観光に向けた取組みを強化する必要があります。

#### 着地型観光の推進、観光資源のブランド化

郡上市固有の歴史文化、アウトドア体験など四季を通じた様々な観光資源の魅力向上を図り、滞在型、着地型観光のための旅行商品造成への取組みを支援します。



サイクリングツアーの様子

### 3. 雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境を目指します 【基本目標1 方針5】

#### ●人材の確保

**取組みの必要性** ⇒高校卒業者の多くが、進学や就職を理由として市外に流出しており、地域の担い手となる若い世代の人材確保が必要となっています。

#### 人材確保と人材育成

若い世代が地域の担い手となるよう、地元高校生や大学生を対象に、市内企業の活躍や魅力について積極的に情報提供や勤労観・職業観の醸成を図るなどの就労支援体制の強化を図るとともに、企業内での人材育成などを支援します。



企業ガイダンスの様子

## 建設部の主な取組み

### 1. 自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指します 【基本目標 2 方針 1】

#### ●良好な住環境整備

**取組みの必要性** ⇒空き家の増加により町並みの景観が阻害されるほか、八幡市街地での交通混雑などによる住環境への悪影響が懸念されています。

##### 良好な景観形成の推進

大規模な建築・開発行為の規制・誘導を図るとともに、地域の景観活動に対する支援を行うなど、郡上らしい景観づくりを進めます。また、空き家予防対策や市街地交通体系の整備等により、良好な住環境整備を図ります。

### 2. 暮らしの中の安全・安心を守ります 【基本目標 2 方針 3】

#### ●災害危険箇所の解消

**取組みの必要性** ⇒災害から住民の生命財産を保護し、生活基盤の安定を図るためには、災害の発生を防いでいく必要があります。



奥田洞谷崩壊の状況

##### 災害防止対策の実施

集中豪雨や台風の影響による土砂災害、倒木等による自然災害の発生しやすい河川の改修や集落の土砂災害防止対策、沿道の樹木伐採などを実施することにより、災害危険箇所の解消を図ります。

#### ●建築物耐震化の推進

**取組みの必要性** ⇒地震発生時に市民等の安全を確保するためには、家屋等の倒壊や火災延焼を防ぐ必要があります。

##### 民間住宅耐震化支援

耐震化の必要性と重要性を周知しながら、民間住宅及び大規模な建築物の耐震診断や耐震改修の補助を行い、建築物の耐震化を推進します。

### 3. 効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります 【基本目標 2 方針 4】

#### ●社会インフラの長寿命化・適正な維持管理

**取組みの必要性** ⇒老朽化によるトンネル及び橋梁の劣化・損傷の発生が危惧されるため、点検・整備により安全な交通を確保する必要があります。

##### 老朽化が進む社会インフラの効率的な維持管理の実施

トンネル及び橋梁等、既存の社会基盤を安全に使用するために策定した長寿命化修繕計画の定期的な見直しを実施します。また、市民のみなさんが社会基盤を安全に利用できるよう、トンネル及び橋梁等の定期点検を実施し、重大な損傷が起きる前に予防保全型の対策を行い、適正な維持管理に努めます。

#### ●除雪体制の整備

**取組みの必要性** ⇒冬季における円滑な交通を確保するためには、除雪体制の整備が必要です。

##### 円滑な除雪体制づくり

除雪委託業者の減少により除雪体制の脆弱化が危惧されることから、機械維持費の補填など、委託業者の除雪機械維持の負担軽減措置を講じるとともに、市が保有する除雪機械の計画的な整備等により除雪体制の整備を図ります。